

沖縄県庁舎

日本は 47 都道府県に分けられているが、どの庁舎も立派で地域性を象徴する建物が多い。ここ沖縄県庁舎も地上 14 階、地下 2 階の堂々たる高層建築で一際は異彩を放っていた。外層は材料の異なる三層構成となっている。

屋根にあたる部分の中央が曲線に削り取られたようになっているが、電波障害のためと聞いて驚いた。正面玄関の上部にはシーサーが取り付けられており、沖縄の地域性を大事にしているように思えた。

設計は黒川記章建築都市設計事務所 で 1990 年に竣工。翌年には第 32 回 BCS 賞（日本国内の優秀な建築作品に 与えられる賞）を受賞している。

この県庁舎の周りには沖縄県議会、沖縄県警察本部、さらには那覇市役所、テレビ局、メインストリートの国際通りには百貨店、銀行などが立ち並ぶ沖縄の中心地なのである。

沖縄県は最東端から最西端まで約 1000 km あり、最北端から最南端までは約 400 km という広大な県域を持つ日本でも稀な県である。そしてその中に 160 島が点在している島国である。人口は 140 万人余り(神戸市が 155 万人)。県の主要産業としては何とんでも観光業であろう。観光客は国内外合わせて年間で 569 万人。その内 24 万人が海外からで最も近い外国・台湾が 75% を占めている。その台湾は東京、大阪よりも遥かに距離的に近い所に位置しているからであろう。

1972 (昭和 47) 年 5 月 15 日 は沖縄が日本に返還された日である。どこよりも沖縄の平和と繁栄を祈るのは、私のみならず日本国民の願いであるに違いない。

撮影 2011 年春

